

令和3年度

進路のしおり



愛知県立春日井東高等学校

受験勉強だって楽しもう

校長 山口 哲

みなさん、勉強を楽しんでいますか？と言うと、何を褒なことを言うんだと思う人もいるかもしれませんが、勉強はやらされるもの、つまらないもの、そう思ってやっていると、本当に苦しくつまらないものになります。進路のため、受験のためにやらざるを得ない勉強かもしれませんが、勉強だってよくわかれば、また問題に正解すれば楽しいもの。やる以上はできるようになっていく喜びを感じながら、将来の自分のためになる形で取り組んでほしいと思います。

本校の進路指導は、「点から線へ」ということを掲げています。その趣旨とは少し違うかもしれませんが、勉強はまさに点から線、さらに線から網という流れで進んでいきます。

勉強したことがテストのときには思い出せなかったのに、あるとき突然思い浮かんだり、ヒントをもらったら思い出せたりすることがあります。覚えていなかったのではなく、思い出せなかったのです。

苦手だったりやりたくない勉強をするときは、最小限のことだけひたすら覚えて済ませようとしがちです。こういう勉強で形成された記憶はまるでただの点のようで、手がかかりになるものがないため、思い出したいときに引っ張り出す方法がないことが多いのです。無理矢理でも少し興味の窓を開き、少し余分に時間をかけて理由や関連事項にも触れ、ちゃんと考える勉強をすることで、点にいろいろな手がかかりがついた状態で記憶され、また点自体も大きくなります。

そういう勉強を続けていくと、別々の点についている手がかかりどうしが繋がって線のようになっていきます。すると、学んだ内容の意味がよくわかってくと同時に、バラバラの点だったために、消えたりどこかへ行ってしまいやすかった記憶が定着します。さらに勉強を重ねると、これらの線と線が横にも繋がって網のようになっていきます。すると、新しいこともこの網にかかるため、加速がついたようによくわかるようになり、応用もきくようになります。勉強が苦手でも自分の好きなことや趣味のことなら苦にならず、いくらでも覚えられるのはこういう仕組みです。

学んだこと全体が線から網へと大きく変化するのはたいてい3年生の冬頃で、入試問題の演習に取り組む中などでよく起こります。模擬試験が全部終わった後なので成績には現れませんが、最後にこの成長を遂げた現役生の何人もが、模試の判定ではとても無理と思われた学校に合格していきます。ただし、途中のやり方が間違っているとこの変化に至らないので、勉強の方法を時々先生に確認してもらうことも必要です。

とはいうものの、模擬試験の成績がなかなか上がらなかつたりして、悩みや苦しい思いを抱えながら勉強をしていく人が多いでしょう。偏差値は他人との位置関係を表す相対的な数字なので、いくら自分が成長していても、まわりも成長している中ではなかなか上がりません。偏差値にとらわれず、以前はできなかったことができるようになっていくことに自信をもって、勉強を続けてください。

いやいや勉強するより楽しんでやった方が成果は上がります。最小限の勉強で済ませず、少し興味を持ってちゃんと考えながら、受験勉強だって楽しんで取り組んでほしいと思います。

がんばれ、東高生。

学校では様々なキャリア教育を通じて、皆さんの進路実現を応援します。

<キャリア教育って何??>

キャリア教育とは、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、*キャリア発達を促す教育」のことをいいます。

<*キャリア発達とは>

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程

➡自己理解・仕事理解が欠かせない



知識と**経験**の積み重ね

(自分の知識・経験の中から答えを作りだす!)

キャリア教育 = 職業教育 ではありません

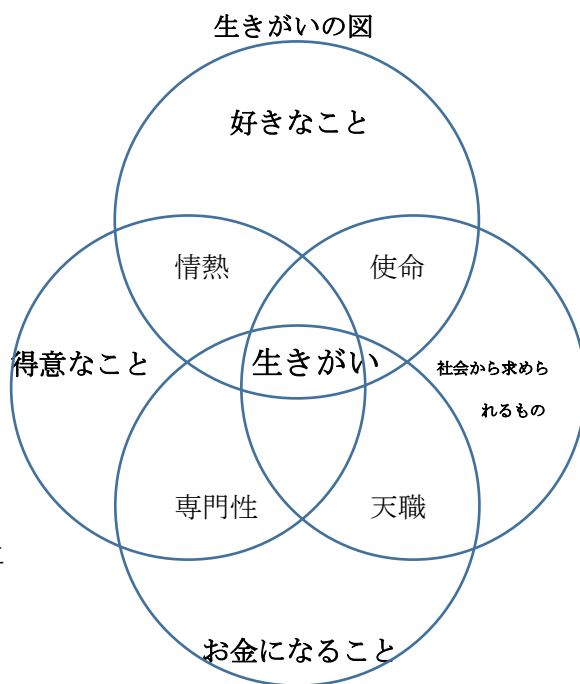
単純な、将来の夢探しややりたい仕事探し、ではありません。自分で考え、自分で答えを導き出し、歩いていくこと、軌道修正する力を育むことです。

挨拶、礼儀含め、社会的自立に必要なものを教えること、失敗体験、成功体験をすること…すべてがキャリア教育ととらえられます。

★好奇心を持って経験を積んでいくことが成功への近道

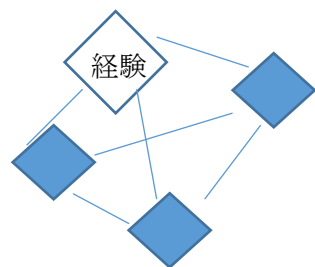
学校では、皆さんに啓発的経験を積んでもらえるよう、様々な行事を計画しています。

看護体験やインターンシップなどはもちろん、昨年からはMプロジェクトを立ち上げ、校外での協働学習にも参加する機会を作っています。積極的に経験を積み、その経験から自分らしさや夢を探してみてください。新しい自分にきっと出会えることだと思います。



<キャリアストーリー>

自分の経験を一つの物語として捉える、それがキャリアストーリーです。一つ一つの出来事は一見バラバラのように見えますが、実はつながりがあるのです。



これまでの経験が、
興味・関心
自分の強み につながっている。
志望理由

<ポートフォリオ入試>

高校生活で、どんな活動や学びをしてきたかのプロセスを問う入試もあります。

経験の蓄積し、記録していくことが必要

➡今年度より使用する「Classi」にはポートフォリオ機能があります。自分の体験から感じたことをどんどん記録していこう。

春日井東高校の進路指導

<キャリア教育で育成させたい力>

→ 基礎的・汎用的な能力

- ①人間関係形成・社会形成能力
- ②自己理解・自己管理能力
- ③課題対応能力
- ④キャリアプランニング能力

達成感・自信

自己承認

自立・共生

創造

学校全体のシステム的なアプローチ
個々への教育相談

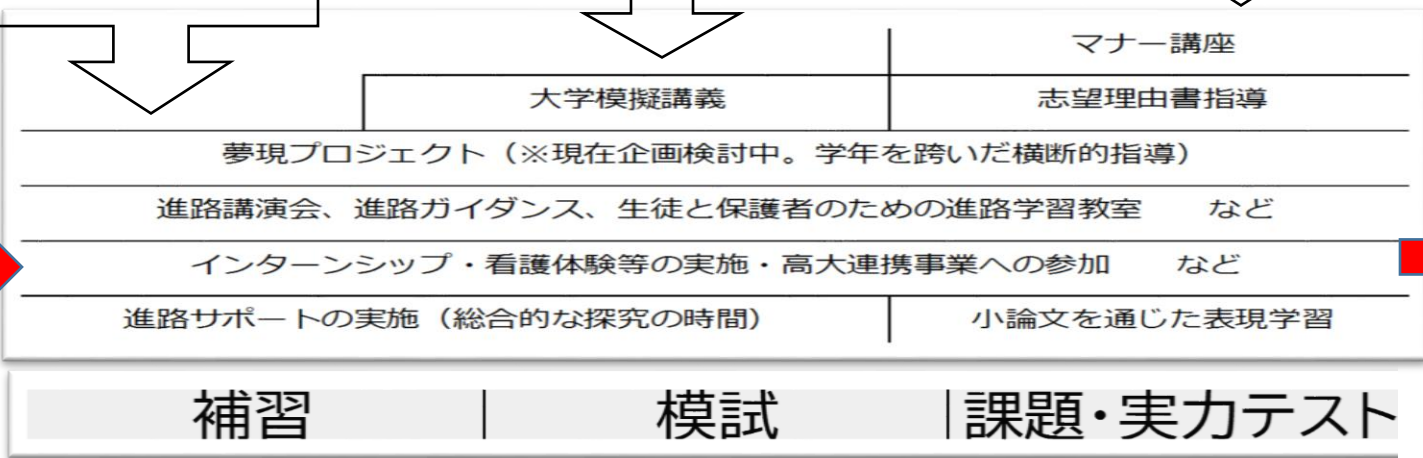
1年生
早期の進路学習により、視野を広げ新たな目標を定める。



2年生
学問や職業についてより理解を深め、近未来の目標を再確認する



3年生
目標に必要な能力を理解し、意欲的に挑戦する態度を養う。自己理解を深め、表現する方法を学ぶ。



授業（生命線）

主体的な学び・表現力・判断力
確かな学力

進路指導関係の行事

月	1年生	2年生	3年生
3・4		・スタディーサポート	・スタディーサポート
4	・オリエンテーションテスト	・課題考査	・課題考査 ・業後補習開始
5	・進路希望調査 ・進路サポート開始	・進路希望調査 ・進路サポート開始	・進路希望調査、進路別ガイダンス ・進研模試（マーク）（校内） ・土曜補習開始
6	・保護者と生徒のための進路学習教室	・保護者と生徒のための進路学習教室	・保護者と生徒のための進路学習教室
7	・総合学力テスト（校内） ・進路合同LT ・インターンシップ	・総合学力テスト（校内） ・夏季補習（前半） ・インターンシップ	・進研模試（記述） ・インターンシップ ・夏季補習（前半） ・志望理由書対策講座（～8月） ・進路講演会（予定）
8	・インターンシップ ・看護体験 （県・医療療育総合センター） ・夏季補習	・インターンシップ ・看護体験 （県・医療療育総合センター） ・夏季補習（後半）	・インターンシップ、就職希望者指導 ・共通テスト模試②（校外・希望者） ・看護体験（県・医療療育総合センター） ・夏季補習（後半）
9	・課題考査 ・進路希望調査	・課題考査	・実力テスト ・ベネッセ駿台マーク模試（校内） ・第2回東京AC看護模試（校外）
10	・総合学力テスト（校内）	・総合学力テスト（校内） ・早朝補習開始 ・進路希望調査	・ベネッセ駿台記述模試（校内） ・共通テスト模試③（校外） ・記述模試③ ・進路希望調査
11	・2年時の類型登録	・3年時の類型登録	・共通プレテスト模試（校外）
12		・模擬講義	・冬季補習（前半）
1	・課題考査 ・総合学力テスト（校内）	・課題考査 ・ベネッセマーク模試（校内）	・冬季補習（後半） ・「大学入学共通テスト」
2	・進路講演会	・進路講演会	・「私大入試」 「国公立大・前期入試」
3			

令和3年度入試 大学・短大等合格者数一覧

(カッコの浪人数を含む)

国公立大学	
秋田大学	1 (1)
千葉大学	1
信州大学	1
富山県立大学	1
長野県立大学	1
福井県立大学	1
静岡大学	1
名古屋大学	1
高知工科大学	1
山口大学	1
合 計	10 (1)

公立短期大学	
三重短期大学	1
合 計	1

愛知県以外の私立大学	
岐阜医療科学	4
岐阜協立	4
岐阜保健	1
岐阜聖徳学園	1
中部学院	2
中京学院	1
国土館	2
法政	1
明治	2
國學院	2
国土館	2
東京工科	2
日本体育	3
東京国際工科	1
東京電機	1
関西福祉	2
合 計	31

愛知県内の私立大学	
愛知	6 (1)
愛知学院	22 (2)
愛知工業	3
愛知淑徳	9
愛知文教	9
愛知工科	3
愛知東邦	14
愛知医科	2
金城学院	6
椋山女学園	2
星城	5
大同	15
中京	10
中部	30
東海学園	16
同朋	10
名古屋外国語	2
名古屋学院	34
名古屋経済	20
修文	1
名古屋商科	4
名古屋芸術	3
名古屋造形	3
名古屋女子	1
名古屋学芸	1
南山	2 (1)
日本福祉	13
名城	9
その他県内の大学	8
合 計	263 (4)

大学合格数(再掲)	
国公立大学(再掲)	10 (1)
県内私立大学(再掲)	263 (4)
県外私立大学(再掲)	31
大学(小計)	304 (5)

短期大学合格数(再掲)	
国公立短期大学(再掲)	1
私立短期大学(再掲)	6
短期大学(小計)	7
大学・短大(総計)	311 (5)

私立短期大学	
愛知学院短	1
愛知医療学院短	1
名古屋短大	2
名古屋女子大短	1
至学館短	1
合 計	6

看護専門学校	
岐阜県立多治見	2
公立春日井小牧	4
公立瀬戸旭看護	3
愛生会	1
名古屋市立中央	1
合 計	11

他の専門・専修学校	
看護医療(再掲)	11
看護以外の専門	49
合 計	60

看護系大学・専門学校(再掲)	
看護系大学	2
看護専門(再掲)	11
合 計	13

就職	
自衛隊	
警察・消防	
一般企業	3
その他(縁故等)	
合 計	3

愛知県立春日井東高等学校

令和2年度入試 大学・短大等合格者数一覧

(カッコの浪人数を含む)

国公立大学	
室蘭工業	2
北見工業	1
岩手	1
福島	1
東京学芸	1
公立小松	1
福井	1 (1)
公立東京諏訪	2
岐阜	1
愛知県立	2
島根	1
山口県立	1
高知県立	1
高知工科	1
琉球	1
合 計	18 (1)

公立短期大学	
合 計	

愛知県以外の私立大学	
東海	1
金沢学院	1
岐阜女子	2
岐阜保健	1
中京学院	3
中部学院	1
東海学院	2
その他県外の大学	2
合 計	13

愛知県内の私立大学	
愛知	11
愛知学院	24
愛知工業	11
愛知淑徳	7 (2)
愛知文教	8
愛知工科	4
至学館	1
金城学院	4
藤田医科	4
椋山女学園	3
星城	17
大同	6
中京	3
中部	19
東海学園	25
同朋	2
名古屋外国語	1
名古屋学院	23
名古屋経済	34
名古屋芸術	2
名古屋商科	9
名古屋女子	4
名古屋造形	1
名古屋文理	2
名古屋学芸	1
南山	3
日本福祉	3
名城	4
その他県内の大学	6
合 計	242 (2)

大学合格数(再掲)	
国公立大学(再掲)	18 (1)
県内私立大学(再掲)	242 (2)
県外私立大学(再掲)	13
大学 (小計)	273 (3)

短期大学合格数(再掲)	
国公立短期大学(再掲)	
私立短期大学(再掲)	21
短期大学 (小計)	21
大学・短大(総計)	294 (3)

私立短期大学	
愛知江南短	1
愛知大短	1
愛知文教女子短	2
修文短大	2
至学館短大	1
名古屋短大	2
名古屋女子大短	8
名古屋柳城短大	4
その他の短大	
合 計	21

看護医療系専門学校 ※公立	
愛知県総合看護	2 ※
岐阜県立多治見	1 ※
公立春日井小牧	5 ※
公立瀬戸旭看護	3 ※
あじさい	1
その他看護系専門	
合 計	12

他の専門・専修学校	
看護医療(再掲)	12
看護以外の専門	61
合 計	73

看護系大学・専門学校 (再掲)	
看護系大学	10
看護専門 (再掲)	12
合 計	22

就職	
自衛隊	1
警察・消防	2
一般企業	7
その他 (縁故等)	5
合 計	15

愛知県立春日井東高等学校

平成31年度入試 大学・短大等合格者数一覧

(カッコの浪人数を含む)

国公立大学	
愛知教育	1
愛知県立	2
三重	1
宮崎	1
富山県立	1
高崎経済	1
合 計	7

公立短期大学	
三重短期	1
合 計	1

愛知県以外の私立大学	
朝日	2
岐阜聖徳学園	2 (1)
中京学院	5
東海学院	1
鈴鹿医療	1 (1)
沖縄	1
拓殖	1 (1)
その他県外の大学	
合 計	13 (3)

大学合格数(再掲)	
国公立大学(再掲)	7
県内私立大学(再掲)	316 (16)
県外私立大学(再掲)	13 (3)
大学 (小計)	336 (19)

短期大学合格数(再掲)	
国公立短期大学(再掲)	1
私立短期大学(再掲)	21
短期大学 (小計)	22
大学・短大(総計)	358 (19)

愛知県内の私立大学	
愛知	9 (2)
愛知学院	46 (1)
愛知工業	3
愛知淑徳	3
愛知文教	5 (2)
一宮研伸	2
金城学院	9
修文	3
椋山女学園	7
桜花学園	2
大同	16
中京	8
中部	34 (3)
東海学園	43 (1)
同朋	7 (1)
名古屋外国語	1
名古屋学院	42 (2)
名古屋経済	13 (2)
名古屋芸術	4
名古屋商科	16 (1)
名古屋女子	12
名古屋文理	2
名古屋学芸	2
至学館	2
日本福祉	1
名城	11 (1)
その他県内の大学	13
合 計	316 (16)

就職	
自衛隊	1
警察・消防	
一般企業	11
その他(縁故等)	2
合 計	14

私立短期大学	
愛知短大	1
愛知江南短大	2
修文短大	1
至学館短大	4
名古屋文化短大	2
名古屋短大	3
名古屋女子短大	2
名古屋柳城短大	5
名古屋文理短大	1
合 計	21

看護医療系専門学校 ※公立	
愛知県総合看護	1 ※
豊田地域	1
えきさい	1
岐阜県立多治見	4 ※
公立春日井小牧	5 ※
公立瀬戸旭看護	8 ※
三重中央看護	1 ※
中部看護	1
あじさい	3
まつかげ	2
その他看護系専門	2
合 計	29

他の専門・専修学校	
看護医療(再掲)	29
看護以外の専門	66
合 計	95

看護系大学・専門学校(再掲)	
看護系大学	8
看護専門(再掲)	29
合 計	37

調査書とは

受験、就職において必要となるもので、卒業見込み証明書や成績証明書の代わりになるものである。ただし、進学用と就職用では内容が異なるので、担任にどちらが必要かをきちんと伝えること。

調査書の発行について

- ① 担任の先生に「調査書発行願」をもらう。
- ② 必要事項を黒のボールペンで正確に記入する。
- ③ 「調査書発行願」を担任に直接提出する。
- ④ 「調査書」を受け取る。**開封厳禁！！** 開封すると無効になるので、封筒のまま、願書と一緒に送ること。
- ⑤ 発行開始時期については、夏休みが終わるまではできません。開始時期については、担任から指示をします。

発行に1週間はかかるので、早めに担任に伝えること！！

記入上の注意

調査書発行願（兼受験台帳）

愛知県立春日井東高等学校長 殿

必ず連絡可能な番号にして下さい。...

保護者氏名 _____

2年 組 番 _____

生徒氏名 _____

既卒は⇒ (_____ 年3月卒) _____

連絡先 _____

下記の大学または専門学校を受験するため、調査書を発行してください。正確に記入すること。受験方式毎、全ての受験大学を記入すること。

大学名	学部名	学科名	分類	大学・学部コード(河合塾)	調査書数	受け チェック	出願期間	試験日	発表日	合否	最終通知 先に口	備考(受験番号)
1							~ 必/消					
2							~ 必/消					
3							~ 必/消					
4							~ 必/消					
5							~ 必/消					
6							~ 必/消					
7							~ 必/消					
8							~ 必/消					
9							~ 必/消					
10							~ 必/消					
11							~ 必/消					
12							~ 必/消					
13							~ 必/消					

学校名などは、略称ではなく、正式な名称を記入すること。...

調査書数を確認し、受け取ったらチェックを入れて下さい。調査書必要数は願書で確認して下さい。...

受験番号が、分かっている場合は記入

大学コードは河合塾の新聞で調べて下さい。...

出願期間・試験日などは、正確に調べる。消印有効か、当日必着かは○をつける。...

分類で分からないことは聞いて下さい。...

◎分類

ア...一般入試	エ...国立共通テスト無推薦入試	キ...総合型選抜(AO)	コ...同意生入試	<合否>
イ...一般推薦	オ...国立共通テスト前出願推薦入試	ク...自己推薦	サ...特奨入試	○...合格 不受...不受験
ウ...指定校	カ...国立共通テスト後出願推薦入試	ケ...セレクション入試		×...不合格 補...補充

調査書の追加発行を希望する場合は、出願締切日の1週間前までに担任に申し出てください。

調査書発行願（兼 受験台帳）

愛知県立春日井東高等学校長 殿

保護者氏名 _____

3年 組 番 生徒氏名 _____

既卒は➡（ _____ 年3月卒） 連絡先 _____

下記の大学または専門学校を受験するため、調査書を発行してください
正確に記入すること。受験方式毎、全ての受験大学を記入すること。

No.	大学・学校名	学部名	学科名	分類	大学・学部コード(河合塾)				調査書数	受取 チェック	出願期間	試験日	発表日	合否	最終進路 先に◎	備考(受験番号)
					1	2	3	4								
1										～ 必 / 消						
2										～ 必 / 消						
3										～ 必 / 消						
4										～ 必 / 消						
5										～ 必 / 消						
6										～ 必 / 消						
7										～ 必 / 消						
8										～ 必 / 消						
9										～ 必 / 消						
10										～ 必 / 消						
11										～ 必 / 消						
12										～ 必 / 消						
13										～ 必 / 消						

◎分類

ア・・・一般入試	エ・・・国立共通テスト無推薦入試	キ・・・総合型選抜(AO)	コ・・・同窓生入試	<合否> ○・・・合格 不受・・・不受験 ×・・・不合格 補・・・補欠
イ・・・一般推薦	オ・・・国立共通テスト前出願推薦入試	ク・・・自己推薦	サ・・・特奨入試	
ウ・・・指定校	カ・・・国立共通テスト後出願推薦入試	ケ・・・セレクション入試		

調査書の追加発行を希望する場合は、**出願締切日の1週間前までに担任に申し出て下さい。**

調査書発行願（兼 受験台帳）

愛知県立春日井東高等学校長 殿

必ず連絡可能な番号にしてください。

保護者氏名 _____

_____ 2年 組 番 生徒氏名 _____

既卒は➡ (_____ 年3月卒) 連絡先 _____

下記の大学または専門学校を受験するため、調査書を発行してください
正確に記入すること。受験方式毎、全ての受験大学を記入すること。

	大学名	学部名	学科名	分類	大学・学部コード(河合塾)	調査書数	受取 チェック	出願期間	試験日	発表日	合否	最終進路 先に◎	備考(受験番号)
1								～ 必 / 消					
2								～ 必 / 消					
3								～ 必 / 消					
4								～ 必 / 消					
5								～ 必 / 消					
6								～ 必 / 消					
7								～ 必 / 消					
8								～ 必 / 消					
9								～ 必 / 消					
10								～ 必 / 消					
11								～ 必 / 消					
12								～ 必 / 消					
13								～ 必 / 消					

学校名などは、略称ではなく、
正式な名称を記入すること

調査書数を確認し、受け取ったらチェ
ックを入れて下さい。調査書必要数は
願書で確認して下さい。

受験番号が、分かっている場合は記入

大学コードは河合塾の新聞で調べて下さい。

出願期間・試験日などは、正確に調
べる。消印有効か、当日必着か
は○をつける。

分類で分からないことは聞いて下さい。

◎分類

ア・・・一般入試	エ・・・国立共通テスト無推薦入試	キ・・・総合型選抜(AO)	コ・・・同窓生入試	＜合否＞ ○・・・合格 不受・・・不受験 ×・・・不合格 補・・・補欠
イ・・・一般推薦	オ・・・国立共通テスト前出願推薦入試	ク・・・自己推薦	サ・・・特奨入試	
ウ・・・指定校	カ・・・国立共通テスト後出願推薦入試	ケ・・・セレクション入試		

調査書の追加発行を希望する場合は、**出願締切日の1週間前までに担任に申し出てください。**

進路指導関係の部屋の利用

進路指導関係の部屋は本館棟 2 階の東階段を挟んで 2 部屋あります。

I. 進路指導室（階段西側）・・・生徒のみの入室不可

1. 進路指導用資料の閲覧（教員のみ）
2. 補習費の徴収
3. 進路に関する相談

II. 進路相談室（階段東側）・・・生徒のみの使用可

1. 進路に関する問題集の保管

(1) 西側の棚（貸出可）

- ・ 大学別過去問題集・・・通称「赤本」と呼ばれるもの A5 版で表紙が赤色
上段に国公立大学、下段に私立大学

(2) 東側の手前側の棚上（持ち出し可）

- ・ 大学の案内・・・受験する学校の願書は原則自分で取り寄せること。

<赤本の貸出と返却について>

- ・ 貸出期間は **7 日間**。延長の場合も、一度返却手続きを行うこと。
- ・ 貸出ノート（進路指導室内）に必要事項を記入し、教員のサインをもらう
- ・ 赤本棚の鍵（進路指導室内の鍵ボックス）を受け取る
- ・ 返却の時も確認のサインを教員からもらう
- ・ 不正をした場合、以後貸出禁止
 - * 前年度の赤本は貸出不可 閲覧したい場合は進路相談室内のみ可
 - * 問題をコピーしたい場合は教員に依頼する（1 枚 10 円）

(3) その他

生徒の皆さんに有用なものを閲覧できるようにしていきたいと思います。

情報等は今後進路通信などでお知らせをします。

2. 利用の仕方について（私語・飲食厳禁）

(1) 利用時間 15:45～18:30

(2) ゴミは持ち帰ること（消しゴムのかすはゴミ箱へ）

(3) 自習は原則不可とします。調べ学習等で短時間の利用であれば可とします。

(4) 面接練習やその他小会議室として利用することがあります。

受験等による欠席願、学生割引証交付願について

- 「受験等による欠席願」
 - ① 必要事項を黒のボールペンで正確に記入する。
 - ② 担任に提出する。
 - ③ 受験校を変更し、受験日が変わった場合はすぐに担任に報告し、書き換えること。

- 「学生割引証交付願」
 - ① 必要事項を黒のボールペンで正確に記入する。
 - ② 担任に提出する。
 - ③ 受験用は通常用の紙と異なります。必ず担任に「受験用」と伝えること。
 - ④ 片道100km以上の距離がある場合に限る。
 - ⑤ 発行までに1週間程かかるので、余裕を持って申請すること。

学 生 割 引 証 交 付 願				
令和 年 月 日				
愛知県立春日井東高等学校長 殿				
全日制課程普通科 第 学年 組 番				
生徒氏名 _____				印 歳
保護者氏名 _____				印
下記の通り旅行しますので旅客運賃割引証を交付してください。				
記				
1	旅行先	(都道府県	市町村)
2	旅行内容			
3	同伴者(氏名及び続柄または関係)			
4	旅行日時及び期間	令和 年 月 日 から	令和 年 月 日	(日間)
5	乗車区間	駅より		駅まで
6	割引証所要枚数	(枚)	
7	身分証明書番号	(号)	受験校名
学 生 旅 行 割 引 証 発 行 台 帳				
決 裁 欄	教 頭	事 務 長	進 路 部	担 任
発行番号	第 号			
割 印	契印			
発行年月日	令和 年 月 日			
取扱者印				

進路関係・入学試験等

受験等による欠席願

令和 年 月 日

愛知県立春日井東高等学校長 殿

第3学年 組 番・氏名

保護者氏名

印

下記の理由により欠席いたします。

	日 程	大学名	受験番号	備考
		下段()内は受験場所の所在地を記入すること(ただし、市町村名のみで可)	可能なら記入	
1	月 日 曜	()		
2	月 日 曜	()		
3	月 日 曜	()		
4	月 日 曜	()		
5	月 日 曜	()		
6	月 日 曜	()		
7	月 日 曜	()		
8	月 日 曜	()		
9	月 日 曜	()		
10	月 日 曜	()		

※健康診断などの理由の時は、上段に「病院名」を、()内は同じく所在地などを記入。

受験時 連絡先	自宅電話 () () ()	本人携帯等 () () ()
------------	---------------------	----------------------

大学入学共通テストについて

○ 受験の必要性

国公立大学だけでなく、私立大学の入学試験においても、共通テスト利用入試（大学入学共通テストの得点のみで合否が決まる）や共通テストプラス入試（大学入学共通テストの得点と個別試験の合計で合否が決まる）があるので、絶対に受験しましょう。

○ 検定料

3教科以上受験 18,000 円

2教科以下受験 12,000 円

最初から受験教科を絞り込んでしまうと、受験直前になって志望校を変更することができなくなります。
できる限り「3教科以上」を受験しましょう。

○ 成績通知手数料

出願時 800 円（成績通知を希望する場合、出願時に検定料と併せて払込）

ただし、成績が通知されるのは卒業後の5月上旬です。

自己採点を確実に行うようにしましょう。

○ 出願期間

出願については、学校ですべてまとめて行います。本校では、けやき祭りが終了した次の日の業後（けやき祭の日程により多少前後することがあります）に大学入学共通テスト願書説明会を行います。説明会の内容をよく聞いて、検定料の振り込み、願書の提出をしましょう。

「総合型選抜（旧AO入試）」と「学校推薦型選抜（旧推薦入試）」

文部科学省は、各大学が※アドミッション・ポリシーを明示し、それに基づく適切な手法によって、どの入試方式でも「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」という**学力の3要素を評価**するよう求めています。今までのAO・推薦入試の一部で「学力が問われていない」と批判があったため、小論文や共通テストなどで学力を問うことを必須にしました。

2020年より変更された総合型選抜（旧AO入試）、学校推薦型選抜（旧推薦入試）においては、出願書類だけではなく小論文や口頭試問、大学入学共通テスト（旧大学入試センター試験）などの評価方法を導入することが必須となっており、各大学でそのような方法を取り入れた入試が増えていくと予想されます。

○実施時期

	総合型選抜(旧AO入試)	学校推薦型選抜(旧推薦入試)
出願	9月以降	11月
合格発表	11月以降～3月末まで	12月以降～一般選抜期日の10日前まで

○総合型選抜・学校推薦型選抜の選考チェックポイント

- ・志望校の※アドミッション・ポリシーに当てはまっているか
- ・将来の夢・目標は明確か
- ・自由な発想や考え方ができるか
- ・志望校・学部・学科について理解しているか、興味を持っているか
- ・社会でのつながりに興味を持ち、将来へ展開しようとしているか

※アドミッション・ポリシーとは??

アドミッション・ポリシーとは大学が掲げる目的「どんな学生を育て、社会に送り出したのか」を達成するために、どのような学生を受け入れるかという方針を定めたものです。各大学・学部には募集要項で選抜方法、合否判定の基準を明確化することが求められており、それにしたがって独自の試験が行われます。

受験レポート

○受験レポートとは

総合型選抜（旧AO入試）、学校選抜型推薦入試（旧推薦入試）等の入試において、面接が試験内容に課せられる場合があります。受験の参考資料として、先輩方がみなさんのために受験についての記録が書いてあります。また、受験を終えた後、後輩のために記入をお願いします。

○設置場所、閲覧方法

- ・ 看護系の一部は、進路相談室に置いてあります。
- ・ それ以外のものは、進路指導部の先生、担任、副担任、面接担当等の先生に聞いて下さい。

○種類

- ・ 推薦・AO入試4年生大学
- ・ 推薦・AO入試短期大学
- ・ 看護医療系の大学、専門学校
- ・ その他の専門学校
- ・ 公務員等の就職関係

受験レポート

受験レポートには、個人を特定できる情報は記入しないでください。

※設置内容、結果や経験の記入は任意です。個人を特定できる内容は書かないでください。

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 入試方式名・日曜者を記入ください ※短期大学等・AO入試 (推薦/一般)</td> <td style="width: 33%;">2. 受験日を記入ください 2019年 11月 7日</td> <td style="width: 33%;">3. この学校の受験にセンター試験を利用しましたか。有難に○を記入し、センター試験の科目を記入ください ※任意 [] 無 [] 有 [] 無し [] 有り</td> </tr> <tr> <td colspan="3">4. 該当する入試に○をつけ、推薦入試については詳細を選択ください <input checked="" type="checkbox"/> 1. 推薦入試 <input type="checkbox"/> 推薦入試の詳細 <input type="checkbox"/> 推薦入試について詳しく書く内容に○をつけてください <input type="checkbox"/> 2. AO入試 <input type="checkbox"/> AO入試の詳細 <input type="checkbox"/> AO入試について詳しく書く内容に○をつけてください <input type="checkbox"/> 3. 一般入試 <input type="checkbox"/> 一般入試の詳細 <input type="checkbox"/> 一般入試について詳しく書く内容に○をつけてください </td> </tr> <tr> <td>5. 専門系校(工芸系、音楽系、農畜系、総合系)などに選んでいる場合は、いずれかに○を記入してください <input type="checkbox"/> 専門系校推薦 <input type="checkbox"/> 専門系校推薦ではない</td> <td>6. 受験校のオープンキャンパスへの参加有無に○を記入してください <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格</td> <td>7. 合否に○を記入してください <input checked="" type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格</td> </tr> <tr> <td colspan="3">8. この学校のアドミッションポリシーについて受験前に確認したか、○を記入してください。確認した場合は開いた点(キーワード)を記入ください <input checked="" type="checkbox"/> 確認していない <input type="checkbox"/> 確認した</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※質問1～8の記入は任意です。また、個人を特定できる内容は書かないでください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. この学校を選んだ理由を記入してください ※任意 将来日本では労働者不足が起きているので、片語習を習得して世界の経済力になりたい。 遠征翻訳検定が、同門通訳と通訳のスキルを身に付けられる。 など。</p> <p>2. あなたの高校生活で特に力を入れた活動について記入してください。校内外の活動どちらでも結構です ※任意 英語の勉強に音楽に意欲的に取り組んだ。 学校でのボランティア活動(倉庫預り、役割分担学校)をやった。 *自分で勉強を進めていくことで新しい作業と種別までやれた。 *土日のコミュニケーション(英語)の場を合わせ方を覚えることができた。</p> <p>4. 入学後は何を学んでいきたいですか。また、この学校を卒業した後、社会に出てどのように活動したいですか ※任意 通訳としての仕事を学ぶために英語(オーストラリア)に入り、英語力を深めたい。世界のことを知ることが文化経済とかが格好に英語を話せる世界へ入る。</p> <p>5. あなたがこの学校に申し出て驚かされたことはありますか ※任意</p> </div> <p>受験科目(受験に使用したもの)全てに○を記入してください。○を付けた試験について詳細をレポート右側に記入してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 面接(面接) <input type="checkbox"/> 2. 作文 <input type="checkbox"/> 3. 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 4. 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 5. 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 6. 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 7. 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 8. 推薦書(推薦書)</p> <p style="font-size: small;">※記入内容は書かなくて大丈夫です。</p>	1. 入試方式名・日曜者を記入ください ※短期大学等・AO入試 (推薦/一般)	2. 受験日を記入ください 2019年 11月 7日	3. この学校の受験にセンター試験を利用しましたか。有難に○を記入し、センター試験の科目を記入ください ※任意 [] 無 [] 有 [] 無し [] 有り	4. 該当する入試に○をつけ、推薦入試については詳細を選択ください <input checked="" type="checkbox"/> 1. 推薦入試 <input type="checkbox"/> 推薦入試の詳細 <input type="checkbox"/> 推薦入試について詳しく書く内容に○をつけてください <input type="checkbox"/> 2. AO入試 <input type="checkbox"/> AO入試の詳細 <input type="checkbox"/> AO入試について詳しく書く内容に○をつけてください <input type="checkbox"/> 3. 一般入試 <input type="checkbox"/> 一般入試の詳細 <input type="checkbox"/> 一般入試について詳しく書く内容に○をつけてください			5. 専門系校(工芸系、音楽系、農畜系、総合系)などに選んでいる場合は、いずれかに○を記入してください <input type="checkbox"/> 専門系校推薦 <input type="checkbox"/> 専門系校推薦ではない	6. 受験校のオープンキャンパスへの参加有無に○を記入してください <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格	7. 合否に○を記入してください <input checked="" type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格	8. この学校のアドミッションポリシーについて受験前に確認したか、○を記入してください。確認した場合は開いた点(キーワード)を記入ください <input checked="" type="checkbox"/> 確認していない <input type="checkbox"/> 確認した			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">1. 面接</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>①形式: <input type="checkbox"/> 個人面接 <input type="checkbox"/> グループ面接</p> <p>②面接の時間: ()分</p> <p>③面接者の人数: ()人</p> <p>④面接者の人数: ()人</p> <p>⑤面接会場での机やイスの配置</p> <p>※面接官が</p> <p>入室口</p> <p>机</p> <p>椅子</p> <p>机</p> <p>椅子</p> <p>入室口</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>※自分の面接内容を覚えて記入してください ※任意</p> <p>・面接の機</p> <p>・大学で学ばないこと。</p> <p>・県内の併行人が勉強が多い</p> <p>・英語を話すのに他に英語が</p> <p>・コースの名前や</p> <p>・本レッスンを覚えたこと。</p> <p>・学部や授業、通訳翻訳見所の話</p> <p>・EJで過去の勉強や文化、経済が学べない。</p> <p>・4月からの進学でいるエピソード。(例として)</p> <p>・コミュニケーション能力、プレゼン能力</p> <p>・1回から分かったこと</p> <p>・対話や話し方、場の取り方等や、</p> <p>※必要理由書から多く質問されたので、</p> <p>○に記入してください</p> </td> </tr> <tr> <th colspan="2">2. 小論文・作文</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>※自分の面接内容を覚えて記入してください ※任意</p> <p>テーマ、出題内容を記入してください</p> </td> </tr> <tr> <th colspan="2">3. 推薦書(推薦書)</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>※自分の推薦書または推薦書を記入してください</p> <p>話の内容が難しかったため多分書いた(体験)記述はボランティア活動についての問題が書ききれない。</p> <p>→過去は進路大学に何かないともうたので、ボランティアの日でこころに落ちるが、いじり</p> </td> </tr> <tr> <th colspan="2">4. リスニング</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>※自分の推薦書または推薦書を記入してください</p> <p>正確問題は、問題リスニングで聞くので、種類は</p> <p>記述は、</p> <p>・文の書き出しは3回読まなければならないので、聞きとれなかった</p> <p>・最後のリスニング、リスニングの練習を練習せよとの大い</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>資格・検定(語学系) ※任意 英検準2級(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>資格・検定(その他) ※任意 英検準2級(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>学内/学外活動・課題研究・コンテスト受賞歴 ※任意 学内/学外活動・課題研究・コンテスト受賞歴(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">筆記試験は過去問をやるのが一番! 普遍にリテラシーして下さい!</p>	1. 面接		<p>①形式: <input type="checkbox"/> 個人面接 <input type="checkbox"/> グループ面接</p> <p>②面接の時間: ()分</p> <p>③面接者の人数: ()人</p> <p>④面接者の人数: ()人</p> <p>⑤面接会場での机やイスの配置</p> <p>※面接官が</p> <p>入室口</p> <p>机</p> <p>椅子</p> <p>机</p> <p>椅子</p> <p>入室口</p>	<p>※自分の面接内容を覚えて記入してください ※任意</p> <p>・面接の機</p> <p>・大学で学ばないこと。</p> <p>・県内の併行人が勉強が多い</p> <p>・英語を話すのに他に英語が</p> <p>・コースの名前や</p> <p>・本レッスンを覚えたこと。</p> <p>・学部や授業、通訳翻訳見所の話</p> <p>・EJで過去の勉強や文化、経済が学べない。</p> <p>・4月からの進学でいるエピソード。(例として)</p> <p>・コミュニケーション能力、プレゼン能力</p> <p>・1回から分かったこと</p> <p>・対話や話し方、場の取り方等や、</p> <p>※必要理由書から多く質問されたので、</p> <p>○に記入してください</p>	2. 小論文・作文		<p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p>	<p>※自分の面接内容を覚えて記入してください ※任意</p> <p>テーマ、出題内容を記入してください</p>	3. 推薦書(推薦書)		<p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p>	<p>※自分の推薦書または推薦書を記入してください</p> <p>話の内容が難しかったため多分書いた(体験)記述はボランティア活動についての問題が書ききれない。</p> <p>→過去は進路大学に何かないともうたので、ボランティアの日でこころに落ちるが、いじり</p>	4. リスニング		<p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p>	<p>※自分の推薦書または推薦書を記入してください</p> <p>正確問題は、問題リスニングで聞くので、種類は</p> <p>記述は、</p> <p>・文の書き出しは3回読まなければならないので、聞きとれなかった</p> <p>・最後のリスニング、リスニングの練習を練習せよとの大い</p>	<p>資格・検定(語学系) ※任意 英検準2級(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>資格・検定(その他) ※任意 英検準2級(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>学内/学外活動・課題研究・コンテスト受賞歴 ※任意 学内/学外活動・課題研究・コンテスト受賞歴(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p>	
1. 入試方式名・日曜者を記入ください ※短期大学等・AO入試 (推薦/一般)	2. 受験日を記入ください 2019年 11月 7日	3. この学校の受験にセンター試験を利用しましたか。有難に○を記入し、センター試験の科目を記入ください ※任意 [] 無 [] 有 [] 無し [] 有り																													
4. 該当する入試に○をつけ、推薦入試については詳細を選択ください <input checked="" type="checkbox"/> 1. 推薦入試 <input type="checkbox"/> 推薦入試の詳細 <input type="checkbox"/> 推薦入試について詳しく書く内容に○をつけてください <input type="checkbox"/> 2. AO入試 <input type="checkbox"/> AO入試の詳細 <input type="checkbox"/> AO入試について詳しく書く内容に○をつけてください <input type="checkbox"/> 3. 一般入試 <input type="checkbox"/> 一般入試の詳細 <input type="checkbox"/> 一般入試について詳しく書く内容に○をつけてください																															
5. 専門系校(工芸系、音楽系、農畜系、総合系)などに選んでいる場合は、いずれかに○を記入してください <input type="checkbox"/> 専門系校推薦 <input type="checkbox"/> 専門系校推薦ではない	6. 受験校のオープンキャンパスへの参加有無に○を記入してください <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格	7. 合否に○を記入してください <input checked="" type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格																													
8. この学校のアドミッションポリシーについて受験前に確認したか、○を記入してください。確認した場合は開いた点(キーワード)を記入ください <input checked="" type="checkbox"/> 確認していない <input type="checkbox"/> 確認した																															
1. 面接																															
<p>①形式: <input type="checkbox"/> 個人面接 <input type="checkbox"/> グループ面接</p> <p>②面接の時間: ()分</p> <p>③面接者の人数: ()人</p> <p>④面接者の人数: ()人</p> <p>⑤面接会場での机やイスの配置</p> <p>※面接官が</p> <p>入室口</p> <p>机</p> <p>椅子</p> <p>机</p> <p>椅子</p> <p>入室口</p>	<p>※自分の面接内容を覚えて記入してください ※任意</p> <p>・面接の機</p> <p>・大学で学ばないこと。</p> <p>・県内の併行人が勉強が多い</p> <p>・英語を話すのに他に英語が</p> <p>・コースの名前や</p> <p>・本レッスンを覚えたこと。</p> <p>・学部や授業、通訳翻訳見所の話</p> <p>・EJで過去の勉強や文化、経済が学べない。</p> <p>・4月からの進学でいるエピソード。(例として)</p> <p>・コミュニケーション能力、プレゼン能力</p> <p>・1回から分かったこと</p> <p>・対話や話し方、場の取り方等や、</p> <p>※必要理由書から多く質問されたので、</p> <p>○に記入してください</p>																														
2. 小論文・作文																															
<p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p>	<p>※自分の面接内容を覚えて記入してください ※任意</p> <p>テーマ、出題内容を記入してください</p>																														
3. 推薦書(推薦書)																															
<p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p>	<p>※自分の推薦書または推薦書を記入してください</p> <p>話の内容が難しかったため多分書いた(体験)記述はボランティア活動についての問題が書ききれない。</p> <p>→過去は進路大学に何かないともうたので、ボランティアの日でこころに落ちるが、いじり</p>																														
4. リスニング																															
<p>①題名</p> <p>②字数</p> <p>③題文</p> <p>④論文</p>	<p>※自分の推薦書または推薦書を記入してください</p> <p>正確問題は、問題リスニングで聞くので、種類は</p> <p>記述は、</p> <p>・文の書き出しは3回読まなければならないので、聞きとれなかった</p> <p>・最後のリスニング、リスニングの練習を練習せよとの大い</p>																														
<p>資格・検定(語学系) ※任意 英検準2級(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>資格・検定(その他) ※任意 英検準2級(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>学内/学外活動・課題研究・コンテスト受賞歴 ※任意 学内/学外活動・課題研究・コンテスト受賞歴(2019) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p> <p>推薦書(推薦書) ※任意 推薦書(推薦書) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有</p>																															

合格体験記

先輩の言葉

名古屋大学 理学部 (男子生徒) ①

私が受験勉強を本格的にやり始めようとしたのは3年生の始めあたりからでした。模試の結果を見て「意外といけるかも」と思ったので、もっと安全に合格できるように勉強に励もうと思いました。しかし、どうしても自分だけでは勉強があまりにもできないので、補習をしっかりと受講して、休まず取り組むことを続けました。とにかく問題を解き続けることで、できない問題を発見することがとても大事だと思うので、模試も真剣に取り組み、入試対策教材は最後までやりました。そして、共通テストの自己採点でぎりぎりボーダーラインの点数を取れていたため、「いけるだろう」という手応えを励みに何とか勉強を続け、二次試験でもうまく乗り越えることができました。

私は、勉強はとにかく基礎をしっかり定着する必要があると思います。ここをしっかりとさせず応用をやるうとしてもどうしようもないです。基礎をつけるために、おすすめなのは、形だけを覚えるのではなく、意味・本質をとらえてそのイメージを持つことです。また、疑問が高校範囲だけで解決しないならば、それを超える範囲のことも見てみると、とても良いと思います。授業や問題演習でわからなくても、今は便利な動画があるのでそれを見て参考にしても良いです。

また、受験勉強で特に大変なのはメンタル面だと思います。私は、おそらくストレスで少し厄介な症状を患って、授業や入試の時に大変でした。これは、いきなり勉強をたくさん始めたストレスだと考えています。今思えばもっと自主的に少しずつ始めておけば、ここまで面倒なことにはならなかったと思います。私は散々「少しずつ勉強しろ」と言われていたのに、コツコツとやってこなかったのは、とても後悔しています。最後に、あきらめないでやり続け、不屈の精神をもって受験をやり遂げることは、人生のうちでも大切な経験になると思います。そして、努力をすれば実ることもあるので、その可能性を信じて頑張ってください。

千葉大学

法政経学部 法政経学科 (男子生徒) ②

私はこの度千葉大学法政経学部合格しました。僭越ながら、この合格体験記を書くにあたって私の体験したことを綴らせていただきます。

私達の学年は未曾有のコロナ禍や大学入試改革に伴う共通テスト導入に振り回され、臨機応変な対応を迫られました。

私自身、春期の休校により第1志望の決定や受験勉強の開始が人一倍遅く、高3の10月頃の模試までは第4・第5志望の大学でもE判定と、直前まで悩まされました。勉強の成果が現れたのは11月に行われた共通プレテスト模試です。第2志望の大学でB判定が出ました。しかし、私はその結果だけを見てしまい、記述模試の判定は依然としてE判定であるにもかかわらず、調子に乗ってしまいました。迎えた共通テスト本番、自己ベストの得点を更新したものの、共通テストリサーチの結果は、第1志望はE、第2志望はBからD判定へと落ちてしまい、そこで初めて自分の非力さを痛感しました。私は第1志望を諦め、第2志望への出願を決めましたが、記述模試とのドッキング判定ではE判定で、挑戦者としての自分の立場は変わりませんでした。

ここまで散々模試での判定の話をしてきましたが、私が伝えたいことは、判定はその時点での結果に過ぎないということです。どんな判定でも受かる人は受かるし、落ちる人は落ちます。逆境を乗り越える精神力が必要です。クラスメイトや家族、先生など自分を支えてくれる人たちを大切にしましょう。

信州大学 工学部 (男子生徒) ③

私は、国公立大学の公募制推薦制度で第1志望の信州大学に合格しました。

私は、1年生の時から1度も休まず学校に行き、普段の生活をしっかり行うことを努力しました。例えば、授業を真面目に受けて、課題の期限は守り、終礼テストにも手を抜かず取り組みました。特に、定期テストは赤点を取らないことだけではなく、上位を目指して毎日頑張りました。部活動でも同様に、休まず毎日参加したことで上達したと思います。加えて、ボランティア活動にも興味があったので、1年生の時から2年間、ボランティア委員として活動しました。

私が本格的に受験勉強を始めたのは、部活動を引退した5月下旬からです。それから毎日、塾に通って勉強するようになりました。私は家に帰ると長い時間ダラダラと過ごしてしまうので、少しの時間でも、毎日継続することで集中できて、大切な時間だったと思います。

この3年間コツコツ積み重ねてきたことを自分のアピールポイントとして、受験に臨みました。何事も積み重ねて頑張ることで、自分の強みに変わるのだと思いました。

もう1つ自分の受験について良かった点は、早めに大学について調べ、第1志望を決めていたことです。目標がないまま勉強するより、目標に向けて必要なことを重視して、効率よく勉強するほうが、やる気が出て身が入りました。

受験は、数学、物理、英語の口答試問と面接、発想力テストがありました。対策として口答試問は一般的にやるべきだと思いますが、物理は特に電気系をやるほうが良いと思います。

最後に、今日の目の前にあるやれることをやりきることが、私は大切だと思います。頑張ってください。

静岡大学 教育学部

保健体育学科（女子学生） ④

私は3年生で部活を引退してから本格的に受験勉強に励みました。今思うことは、やはりもっと早くから継続して勉強すべきだったということです。私は考査前週間にはしっかり勉強して良い順位が取れるように頑張っていました。しかし、いくら良い順位を取ったとしても、テスト直前に詰め込む短期記憶で覚えた内容はすぐに忘れてしまいます。するとせっかく夜遅くまで頑張った努力も受験勉強の時にはなかったことになってしまいます。ですからせっかくの努力を無駄にしないためにも早くから毎日、少しでもいいから勉強する習慣を身につけることが大切だと思います。「まだ大丈夫」とか「きつそう」と思っている人が大半だと思います。でも、私もまだ大丈夫と思って先延ばしにした結果、追い込まれることになったし、ぎりぎりになって焦って勉強し始めるほうがよほどきついです。もちろん友達と遊んだり、部活に励んだりすることも大切です。勉強とうまく両立させることで充実した学校生活を送ることができるし、部活を継続することで自信になり必ずあなたの強みになります。しっかりと自分なりの軸を持って周りに流されず頑張ってください。

最後に、私が受験期にやっていたおすすめ勉強法を3つ紹介します。1つ目は夜型から朝型の勉強スタイルに変えることです。私は日付が変わる前にベッドに入って単語帳を見ながら寝て、5時くらいに起きて勉強していました。2つ目は携帯アプリで勉強時間を可視化することです。目標時間を決めてタイマーで勉強時間を計って記録することで達成感を味わえ、モチベーションが上がり勉強が楽しくなります。3つ目は、教科ごとに「この1冊をやり込む」と決めて取り組むことです。私は学校の教材より自分で選んだ教材のほうがやる気がでたので、その1冊を隅から隅まで読み込みラインマーカーを引いたり、付箋を貼ったり書き込みを入れたりしてボロボロになるまで使い込みました。自己満足で終わらせず何度もやるのが大切です。

受験勉強をされていて焦ることもあると思いますがすぐに成果が出ないのは当然です。あきらめず、努力し続けてください。努力は報われます。

中京大学 総合政策学部

総合政策学科 (男子生徒) ⑤

みなさんは毎日勉強できていますか。僕は部活や遊びに明け暮れ、テスト週間以外はほとんど勉強していませんでした。そんな生活を過ごしているうちに2年生の2学期に入り、進路関係の話が増え、初めて進路について真剣に考えました。

当時、僕はやりたいことが無く、はっきりした目標を定めることができず、勉強に対するモチベーションがなかった為、長く続かないことが多くありました。その後、焦りからモチベーションを取り戻し、1日のほとんどの時間を勉強に費やしましたが、基礎を固めるだけで3ヵ月近くかかってしまいました。

みなさんには僕のようになってほしくありません。僕は、受験で小論文が試験内容にありました。対策として、四字熟語を覚えたり、新聞を読んだりしました。シンプルな対策だけれど有効だったと思います。まずは簡単なことから初めて継続してみてください。きっと役に立つと思います。

また、自分の将来について早い段階から考えることが大切だと思います。前に述べたように、目標が不確定のままだと継続は困難だと思います。将来何をしたいか、そんなことは寝ながらだって考えられます。先送りにしないで、早くから決めておくの良いと思います。やりたいことが無い人は積極的に先生に相談してみてください。僕は先生との話し合いの中で、興味を持てるものを見つけることができました。

この文章を読んだだけで行動に移すことができる人は多くないと思います。行動に移すことができる人はライバルと大きく差をつけることができます。頑張ってください。

中部大学 生命健康科学部

作業療法学科 (女子生徒) ⑥

私は、志望の大学をAOポートフォリオ入試という新しい入試方法を使って受験しました。ポートフォリオとは学校内外の活動を記録するもので、東高では入学当初から、自分の経験を記録するように勧められていました。私がこの入試で合格できた要因として、1つは色々な学校行事に積極的に参加したことが挙げられます。私は、部活では部長を務め、先生に勧められて1年生の後期から生徒会に参加していました。また、生徒会を通じて、校内では沢山の学校行事に関わり、校外では福祉施設でお年寄りの方と触れ合ったり、テーマに沿って行う高校生意見交換会のイベントに参加したりしました。

もう1つの要因は、進路希望がはっきりしていたことです。私の場合、1年生の時から将来の目標がはっきりしていたので、文理選択の際に受験に必要な生物を選択するために理系に進みました。生物の授業では、様々な実験や解剖を体験することができました。

これらの経験は、AOポートフォリオ入試の出願の際に、色々な資料を提出する中で、大いに役に立ちました。また、面接でもこの学部に入りたいという強い思いをアピールすることができました。

私は元々、自分の時間を削って活動に参加することに消極的でした。しかし、周りの後押しもあり、色々経験することによってAOポートフォリオ入試にもチャレンジしてみようと思いました。色々な事に挑戦することは、自分の将来につながっています。勉強はもちろん大事ですが、行事やボランティアなどに、是非積極的に取り組んでみて下さい！

名古屋短期大学 保育科

(女子生徒) ⑦

私は、本格的に受験勉強を始めた日はありません。1年生の時から勉強と部活動と両立し、効率よく勉強しました。テスト前は、上位を取るために長時間向き合いました。そのため、勉強をすることが当たり前となり、私の習慣になりました。

1年生の時、私は四年制大学を志望していました。短期大学に希望を変更した理由は、3年生の6月に行ったオープンキャンパスで、専攻科について知ったからです。2年間短期大学で学び資格を取得してから、専門的な知識を学ぶことができる仕組みです。2年間の学びから資格を取得し、その資格を利用して就職し、収入を得ながら更に学びを深められるものです。このように、短期大学なら、就職、大学への編入、専攻科といったように2年後の選択の幅を広げることができます。

受験は1次試験が小論文、2次試験で面接でした。コロナウイルスが流行していたため、どちらも苦手でしたが、日程が一番早い受験方法を選びました。小論文では、先生に毎回添削していただくことで、文章の書き方を学び、面接では先生方をお願いをして協力していただきました。最初は全く話すことができませんでしたが、先生方のアドバイスもあり、少しずつ自分の考えをしっかりと伝えられるようになり、自信を持って受験に臨むことができました。

「最悪な場合に備えて最善を尽くせる子」受験を終えてから、担任の先生にいただいた言葉です。私は、もし最悪な場合が起きたらどうするのか、起きないためには何をすべきか、先のことまで考え行動するよう心掛けていました。

受験勉強は、焦りや、やりたいことができないことへのストレスで、精神的に辛くなることもあるかと思われませんが、勉強を継続する中で息抜きもし、対策を十分に行い、自信を持って受験してください。皆さんの進路実現を心から祈っています。頑張ってください。

春日井小牧看護専門学校 (女子生徒) ⑧

私は普段の家庭学習時間が短く、受験勉強への取りかかりも早くありませんでした。そんな中でも大切にしていたことは、日々の学校生活です。私は学校生活内でできることを見つけて取り組んできました。

まずは、普段の授業でのノルマを決めることです。「この授業で学んだ用法〇つは授業内で完璧にする」「今日は最低〇単語覚える」などノルマを決めて授業に取り組んでいました。習ったことを何度も頭の中で繰り返すことで、定着していくことができたと思います。

次に、補習です。看護専門学校を志望していた私にとって、看護数学の補習はとても力になりました。各学校の過去問を解き、出題傾向を掴むことができたからです。多くの問題を解くことで、自分の苦手な部分を克服でき、当日の安心や余裕につなげることができました。

最後に、放課後についてです。私は家に帰ると勉強にとりかかるのが遅くなってしまうので、放課後は学校に残り勉強をしていました。学校で勉強することで、携帯を触ることなく集中して取り組みました。また、合格という同じ目標の仲間がいるため、「周りはこんなに頑張っている」という焦りが生まれ、この焦りが勉強への良い刺激となり、自分に喝を入れることができました。

意識を変えるだけでも、学校で得られることは多くあると思います。また、コロナの事があったように、いつ何が起るかわかりません。万一の事があった時に、必要以上に焦らないように何事も早めに準備しておくことが大切だと思います。

中部美容専門学校（女子生徒） ⑨

夢や目標がある人が行く。大学や就職する人も同じですが、専門学校を考えている人は特に当てはまることだと思います。実際に私が参加したオープンキャンパスでは、興味や意志が弱かったり、軽い気持ちで入学したりした生徒は実際の授業についていくことが難しく、辞めていくことが多いという話を聞きました。だから今もし、「受験勉強したくない」とか「大学で勉強するよりも楽そうだ」とか、なんとなくの軽い気持ちで専門学校を考えている人はもう一度よく考えてみることをお勧めします。

私が進路を専門学校に決めてからは、とにかく色々な学校の特徴や違いを、インターネットの口コミを見たり、オープンキャンパスへ行ったりするなど、たくさん調べました。今年は残念ながら、コロナウイルスの影響でオープンキャンパスが中止になってしまい、3年生になってからは実際に話を聞くというチャンスが無くなってしまいましたが、気になる学校があるなら、やっぱり資料やインターネットよりもオープンキャンパスへ行って実際に知ることをおすすめします。

受験対策として、私は試験内容が面接のみだったので、とにかく面接練習をしていました。まずは、志望理由を箇条書きにして書き出し、次にインターネットで面接のポイントについて調べ、最後に何日かかけてスラスラ自分の言葉で言うことができる練習をしました。文を考えてそれを覚えてから話そうとすると、忘れてしまったときにとっても焦るので、初めに箇条書きしたことを頭に入れておいて言うと応用できるし、詰まることもないと思います。多少失敗しても、自分の熱意を一生懸命伝えましょう。

合否が出てからはやっぱり気が緩みますが、私は定期テストの勉強を最後まで気を抜きませんでした。多少気が緩んでも、何か1つ頑張ることの目標を持ちましょう。合格ではなく卒業がゴールです。

受験は辛く苦しいものです。諦めずに頑張ってください。

就職 (男子生徒) ⑩

僕は高校1年生の時から就職と進学について半分半分の気持ちで考えていました。1年生の間は部活をやっていたり、勉強で遅れをとらないように努力したりしていたので、進路に関してはそこまで真剣に考えられていませんでした。2年生になって文系のクラスに入り、テストでも順調に成績を上げることができたので、進学の方に強く意識を向けるようになりました。しかし、部活を辞めて自分の進路について考える時間が多くなり、僕が大学に入ったら何をするかについて考えてみたところ、学びたいことが特にないと気がつきました。2年生の夏から家庭の環境も少し変わって、就職の道に進もうという気持ちがより強くなりました。

2年生の3月から3年生の6月まで新型コロナウイルスの影響で休校が続き、進路に関しての話は全然進まず、7月に求人票が公開されてからも例年より行動を起こす時期が少し遅くなってしまいました。学校に送られてきた求人票の数も昨年度と比べるとかなり減ってしまったり、職種や会社を紹介するイベントが中止になったりと新型コロナウイルスの影響が大きくでていました。そんな中でも授業後の時間を有効に使って自分が気になった職業を絞り込み、3社ほど職場見学に参加することができました。そして、行きたいと思う会社を1社に決めて面接を受け、無事に内定をもらうことができました。

今年度は外出自粛期間があったので勉強について気を抜くことなく良い成績を維持することができました。就職しようと考えている人へ僕からアドバイスがあるとしたら、勉強は大学進学の人に負けないくらいの強い気持ちで挑んだほうが全体的なモチベーションを上げることができるということと、面接試験当日はいくら体調万全でスケジュールもしっかり組んでいたとしても何が起きるかは分からないので、油断しないほうがいいということです。そして一番大切なのは、自分をどれだけ知ることができるかだと思います。